

# 使用上のお願い

- スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用など）をかけないでください。（グリルが変質することがあります）

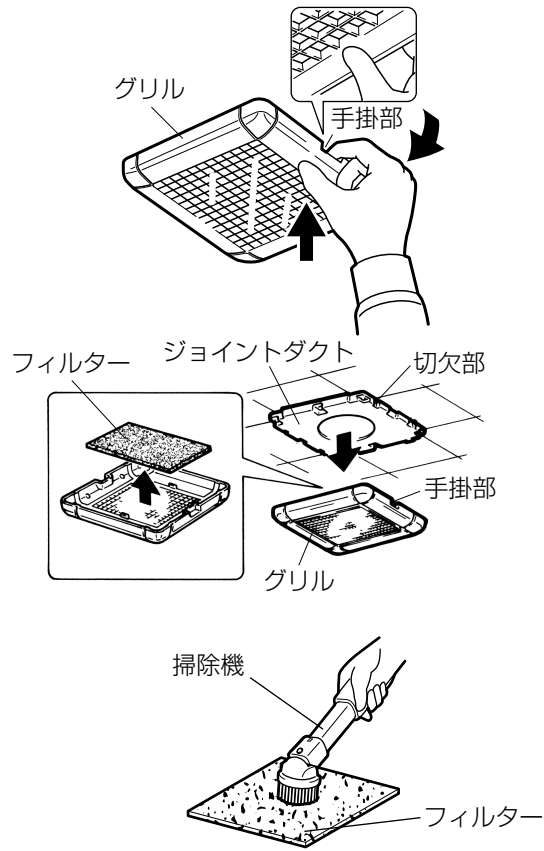
# お手入れ

グリルやフィルターにほこりなどが付着すると風量低下や異常音発生の原因になります。  
約3か月に1度を目安として清掃してください。  
■お手入れの際には足元が不安定な状態でグリルの脱着を行わないでください。



## 注意

- お手入れの際は必ず接続されている換気扇の運転を停止してから行う（運転状態ではけがをすることがあります）
- グリルの取付けは確実に行う（落下によりけがをすることがあります）
- お手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをすることがあります）
- グリルの取付け・取りはずしは両手を使いますので、転倒しないよう安定した姿勢で作業してください



1. グリルをはずす。
  - 図の位置を親指でたわむように押しながら手掛部を下に引く。  
※両側を同時に引いてもグリルは固くてはずれません。
2. グリルからフィルターを取りはずす。
3. フィルターの清掃をする。
  - 軽く手でたたかまたは掃除機でほこりを吸い取る。汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯（40℃以下）に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。

## お願い

- もみ洗いは絶対におやめください。
  - 熱湯で洗ったり、直接火にあてて乾かししたり、ドライヤーなどで温風をあてて乾かすことは絶対にしないでください。
4. グリルの清掃をする。
    - ぬるま湯（40℃以下）に浸した布をかたくしぼってふく。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。
  5. フィルターをグリル内側へ入れる。
  6. グリルを元通り取付ける。

## お願い

- フィルターを入れ忘れると壁や天井が汚れる原因になりますので、フィルターを入れ忘れないようにしてください。
- 交換フィルターは、弊社へお問い合わせください。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。  
シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザー等けんま材入りの洗剤。（変質・変色する原因になります）

株式会社メルコエアテック

〒508-8691 岐阜県中津川市駒場526-2 電話0573-66-9893 FAX0573-66-9894

この説明書は、再生紙を使用しています。

給排気グリル

形 名

AT-100QKK2

AT-100QKKF2(フィルター付)

AT-150QKK2

AT-150QKKF2(フィルター付)

AT-200QKK2

AT-200QKKF2(フィルター付)



メルコエアテック

室内給気部材

取付工事・取扱説明書

この給排気グリルは、換気扇の室内側給排気口に取り付けて使用するものです。

■取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取り付けてください。

■取付工事は販売店・工事店さまが実施してください。

取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

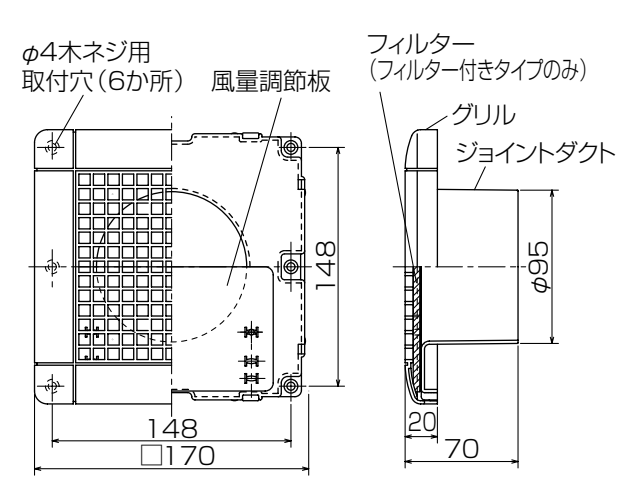
# 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

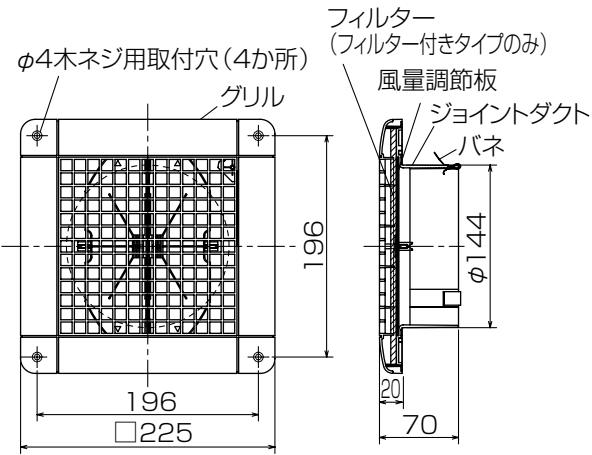
|     |                                                                                                 |  <b>注意</b> | 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの                                                                                                                                                                        |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取付時 |  <b>禁止</b> |                                                                                                 | ●次のような場所には取付けない（けがや故障の原因になります）<br>・高温(40℃以上)になる場所<br>・直接炎が当たるおそれがある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所                                                                                                                  |
|     |  指示に従い必ず行う |                                                                                                 | ●浴室などの湿度の高い場所に取付けた場合、グリルから結露水が滴下することがあります（滴下の影響のない場所に取付けてください）<br>●グリルの取付けは確実に行う（落下によりけがをすることがあります）<br>●石こうボードに固定する場合は必ず市販の石こうボード用アンカーを使用して取付ける（落下によりけがをすることがあります）<br>●アルミ製フレキシブルダクトおよびフレキサレンサーには取付けられません |
| 使用時 |  指示に従い必ず行う |                                                                                                 | ●部品の取付けは確実に行う（落下によりけがをすることがあります）<br>●取付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをすることがあります）                                                                                                                              |
|     |  <b>禁止</b> |                                                                                                 | ●グリルに物を引っ掛けない（グリルが落下することがあります）                                                                                                                                                                            |
|     |  指示に従い必ず行う |                                                                                                 | ●お手入れの際は必ず接続されている換気扇の運転を停止してから行う（運転状態ではけがをすることがあります）                                                                                                                                                      |

# 外形寸法図

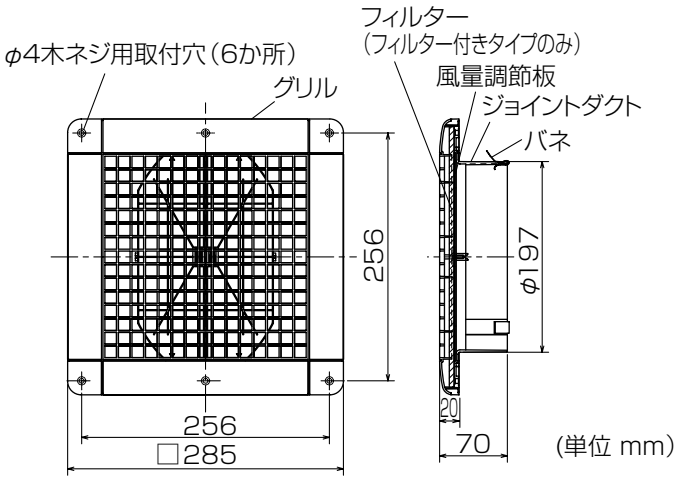
■AT-100タイプ 質量：0.2kg  
パイプ口径：φ100(4番)



■AT-150タイプ 質量：0.3kg  
パイプ口径：φ150(6番)



■AT-200タイプ 質量：0.4kg  
パイプ口径：φ200(8番)

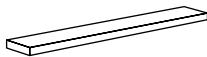


## 付属部品

●木ネジ……………4本



●パッキン……………1本  
(厚さ約5mm)



## 取付可能場所

天井・壁

## 適用パイプ

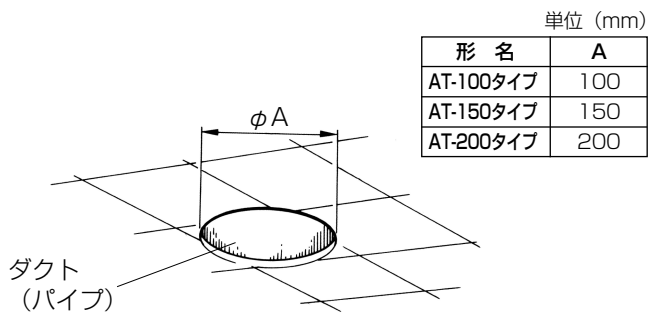
塩化ビニル管  
鋼板管  
フレキシブルダクト(AT-100タイプのみ)

# 取付方法

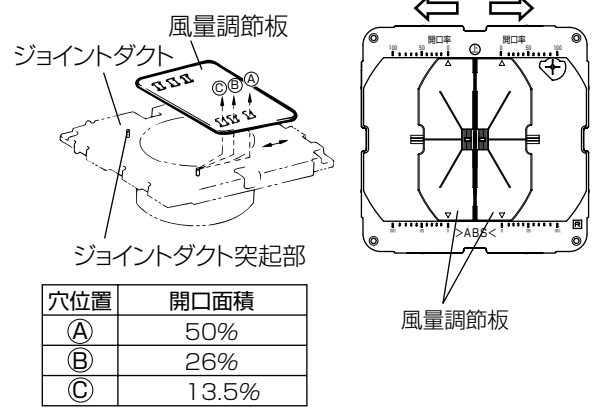
- 取付けには、天井取付け・壁取付けの2通りがあります。  
ここでは天井取付けを示します。壁取付けも同様に行ってください。  
(壁取付けの場合は、AT-150・200タイプはジョイントダクトの⊕印を上にしてください)
- 石こうボードに直取付けを行う場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用してください。

# 取付方法 つづき

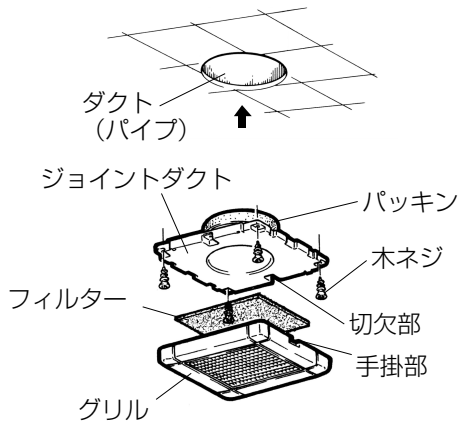
## — 取付け前の準備 —



〈AT-100タイプ〉 〈AT-150、200タイプ〉



## — 本体の取付け —



1. ダクト配管を行い、確実に固定する。
2. 天井材を張り、取付位置にφAの穴を開ける。  
●ダクトは天井材・壁材から出ないようにしてください。
3. グリルの両側の手掛部を持ってグリルとジョイントダクトを分解する。
4. ジョイントダクトの裏側にある付属の木ネジを取りはずす。
5. ダクトとのすき間防止のため、必要に応じてジョイントダクトに付属のパッキンを巻き付ける。

## お願い

- パッキンを貼り付ける場合は、はがれないよう確実に取付けてください。(ジョイントダクトとダクトとの間にすき間ができ風もれの原因になります)
- 6. 風量調節板をはずす。(AT-100タイプのみ)  
●使用しない場合は取扱説明書と共に必ずお客さまへお渡しください。  
風量調節を行う場合  
〈AT-100タイプの場合〉
  1. グリル内側にテープ止めしてある風量調節板をはずす。
  2. ジョイントダクトに風量調節板を取付ける。  
●取付ける穴位置により開口面積を全開時の50%・26%・13.5%に調節することができます。  
〈AT-150、200タイプの場合〉  
風量調節板をスライドさせ、開口面積を調節する。  
●目盛りを目安に開口面積を決めます。

1. ジョイントダクトをダクトに差し込み、付属の木ネジ(4本)で天井材に締め付ける。  
●石こうボードに直取付けを行う場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用してください。
2. 必要に応じて風量調節ツマミにより開口面積を調節する。(目盛りを目安に開口面積を決めます)(AT-150、200タイプのみ)
3. フィルター付の場合は図のようにグリルの内側に入れる。
4. グリルを手掛部とジョイントダクトの切欠部を合わせてはめ込む。

## お願い

- グリルと天井材・壁材とのすき間防止のため、次のように取付けてください。
- 石こうボード用アンカーを使用する場合は、必ずジョイントダクトのネジ穴からはずれないよう確実に取付けてください。
  - ジョイントダクトは必ず天井材との間にすき間がないように確実に取付けてください。